

かんきょう観察会報告 No. 134

活動グループ名：板橋区の蝶を調査する会

観察日時：2020年10月18日（日） 午前9時～午後2時

観察地域：光が丘公園北交番前公園、光が丘公園（トンボ池（水生昆虫誘致池）～あけぼの橋～くすの木広場～バードサンクチュアリ前（昆虫はらっぱ）～鑑賞池～テニスコート脇～バーベキュー広場～光が丘公園北口）

参加者：長澤、神山、川口、塩田、柏原、佐藤、宮崎（計7名）

当日の天気：晴、風が少し冷たい

観察結果

アゲハチョウ科

- ①アオスジアゲハ

シロチョウ科

- ①キタキチョウ
- ②モンシロチョウ

タテハチョウ科

- ①アカボシゴマダラ（成虫・幼虫）
- ②キタテハ
- ③クロコノマチョウ
- ④ツマグロヒョウモン
- ⑤コムスジ
- ⑥ヒカゲチョウ
- ⑦ヒメアカタテハ
- ⑧ヒメジャノメ

シジミチョウ科

- ①ウラギンシジミ
- ②ウラナミシジミ
- ③ツバメシジミ
- ④ベニシジミ
- ⑤ムラサキシジミ
- ⑥ムラサキツバメ（幼虫）
- ⑦ヤマトシジミ

セセリチョウ科

- ①イチモンジセセリ
- ②キマダラセセリ
- ③チャバネセセリ

観察概要

10月第2週末の定期観察日が天候の不順により、今日になりました。今日も天気予報では曇り気味で気温は低めとのことでしたが、朝から晴れて陽が差す良い天気となりました。午前9時交番前からトンボ池方向（水生昆虫誘致池）に出発しました。水生昆虫誘致池入口付近でヤマトシジミを確認しました。中に入り、牛房口近くの陽の当たる場所でモンシロチョウ、イチモンジセセリ、アオスジアゲハ、キタキチョウ、ウラナミシジミ、コムスジ、ツマグロヒョウモン♂♀、ヤマトシジミ、キタテハを観察しました。ここから水生昆虫誘致池を通り、曙橋（歩道橋）に差し掛かった時にウラギンシジミとムラサキシジミを観察しました。

光が丘公園本園に入り「くすの木広場」に行く途中で、キタキチョウ、ツマグロヒョウモン、ヤマトシジミを観察しました。

「くすの木広場」で昼食をとりながらの観察となりました。ヤマトシジミ、キタキチョウ、ウラギンシジミ、アカボシゴマダラ（幼虫）が見つかりました。

昼食後、「昆虫原っぱ」のほうに移動しました。オギ、ヤブガラシ、ヤブマメ、ガガイモ、チカラシバ等秋の植物が原っぱの周りを覆っています。「昆虫原っぱ」で観察すると、ヒメジャノメ、ヤマ

トシジミ、ベニシジミ、ツバメシジミ、キタテハ、イチモンジセセリ、チャバネセセリが見られました。ここから、バードサンクチュアリを通過してテニスコート前の花壇にやってきました。ここで、イチモンジセセリ、キタテハ、キマダラセセリ（10月に観察できるのは珍しい）、ヤマトシジミ、ムラサキツバメ（幼虫）が観察できました。このムラサキツバメは蛹となり、羽化して冬越しをする成虫となるでしょう。

「ちびっ子広場」を抜けて、「こども虫あそび広場」の所にやってきました。ここではキバナコスモスがたくさん咲いていて、イチモンジセセリ、ツマグロヒョウモン、ヒメアカタテハ、アオスジアゲハ、ヤマトシジミが吸蜜等で飛び回っていました。最後に公園北口近くの林で昨年に引き続き、クロコノマチョウを確認しました。また、ヒメジャノメ、ヒカゲチョウを確認し、午後2時21種の蝶（幼虫を含む）を観察して観察会を終了しました。なお、宮崎会員が終了近くに公園に到着して、アカボシゴマダラを確認しました。

## 2020年10月18日（日）観察写真



アオスジアゲハ



キタキチョウ



モンシロチョウ



アカボシゴマダラ



キタテハ



クロコノマチョウ♀



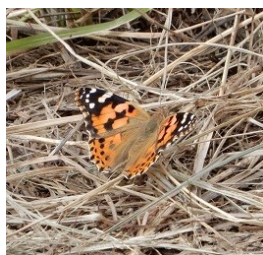
ツマグロヒョウモン



コムスジ



ヒカゲチョウ



ヒメアカタテハ



ヒメジャノメ



ウラギンシジミ♀



ツバメシジミ



ベニシジミ



ムラサキツバメ (幼虫)



ヤマトシジミ



イチモンジセセリ



キマダラセセリ



チャバネセセリ



アカボシゴマダラ (幼虫)